

協同学習ワークショップ〈アドバンス〉

－“協同”で学ぶ、“協同”を学ぶ教育実践－

担当者	石田裕久（南山大学名誉教授） 関田和彦（創価大学）
概要	<p>協同学習では、互いに協力して学習課題に取り組むなかで、「自らの学びが仲間の役に立ち、仲間の学びが自分の役に立つ」経験を通して、教科内容の理解とともに、対人関係をはじめとするさまざまな社会的スキルの育成を図ります。このワークショップでは、クラスを「協同」による主体的な学びの場とするための考え方や技法を、実習しながら学んでいただきます。</p> <p>この協同学習ワークショップはアドバンス・コースです。受講資格は、すでに日本協同教育学会（JASCE）主催の協同学習ワークショップ「ベーシック」もしくは「基礎講座Ⅰ～Ⅲ」を修了された方とさせていただきます。協同学習法の教育観や具体的な指導法をもっと学びたい方、学級づくりや授業実践に協同学習をとり入れたい方の参加をお待ちしております。</p> <p>このワークショップは2日間にわたりますが、修了者には日本協同教育学会から修了証が出ます。この修了証はより上級の講座への受講資格となります。</p>
日程	2016年11月12日（土）、11月13日（日）10:00～16:00
定員	32名
参加資格	日本協同教育学会（JASCE）主催の協同学習ワークショップ「ベーシック」もしくは「基礎講座Ⅰ～Ⅲ」を修了された方
会場	南山大学 D棟 D51教室
受講料	受講料 12,000円〈税込〉
メルマガ講座報告	<p style="text-align: right;">担当講師 石田 裕久 記</p> <p>最近、アクティブ・ラーニングに対する関心が高まっていますが、協同学習は自己統制と協調が必要とされる活動、学習者の主体的な課題への取り組みを通して、自立や自律を促そうとする指導論です。</p> <p><アドバンス>は<ベーシック>の修了者を対象として、開講される講座です。ここでは、単なる技法としての協同学習にとどまらず、指導方法論としての協同教育についてグループワークを交えながら学びました。</p> <p>参加された方々からは「今後の授業を展開する上で、“共に学ぶ”ための具体的な方法論が身についた」「『自立（自律）した学習者を育てる』という明確な目標に向かって、さらに前向きに歩んでいくきっかけになった」「今回の講座で目標や評価など、新たな視点から日常の授業を点検することができた」などの感想が寄せられました。</p>